

特徴的な回答

～アンケートにご協力ください～

区民会議第6分科会の皆様！ 区民会議に参加しての感想をお聞かせください。

回答者30名

1 区政への関心度

・区民会議の参加前と比べて区政への関心は高まりましたか。( は1つ)

ア はい	24
イ いいえ	0
ウ どちらともいえない	6

2 会議参加によって得たもの

・一年間の活動を通して、自分の中で「財産」になったものはありますか。( はいいくつでも)

ア 色々なことが勉強になった	26
イ 良い仲間が作れた	17
ウ 区政が身近になった	19
エ まちへの愛着が深まった	8
オ 区との信頼関係が深まった	4
カ 一年間の努力と達成感を得た	0

3 会議参加の負担感

・会議参加にあたって、特に負担となることはありましたか？( はいいくつでも)

ア 会議の回数	9
イ 会議の時間	10
ウ 会議開催の曜日	8
エ 会議開催の時間帯	6
オ 交通費などの負担	1
カ メンバーとの交流	0
キ 精神的な疲労	4
ク その他( )	
土日に地元での会合があり、これと重なった。	1
会議会場の設定(清掃事務所は不便でした。)	1
日程の調整	1
無い	7
分科会と運営委員会の両立	1

4 区民会議の一年間の活動を振り返っての感想

・良かった出来事を3つあげて下さい。

( )

- ・諸資料の的確な配付
- ・記録の正確性(中立的)
- ・荒井係員の献身的努力
- ・班での交流
- ・班独自の検討会

・区の行政課題を認識できた。

- ・区民同士が話し合えたこと。
- ・一応の結論を得たこと。
- ・自治組織のあり方を考えたこと。
- ・外国人との共生の重要性
- ・協働の意義を知ったこと。
- ・地域、立場の違う様々な人と話し合えたこと。
- ・いろいろ勉強になった。区政が身近になった。まちへの愛着が深まった。
- ・様々な意見を聞いた

・合意形成の難しさを学んだ。

- ・知人が出来た。

・いろいろな方と知り合いになれたこと。

- ・区の現状認識ができた。
- ・区民を中心に論議が出来たこと。
- ・学識者からの資料提供や話から新たに学ぶことが多かった。

・運営委員会の発足

- ・中間報告会
- ・区政について関心が出来て広報紙などよく目を通した。
- ・分科会で話し合うことが楽しかった。
- ・意見が異なって対立しても、話し合っ解決する時間が持てた。
- ・他の地区の人と区流ができたこと。
- ・区の施策が学習できた。
- ・生活上の不具合、不都合の諸問題を知った。
- ・市民自治の自覚が高まった。
- ・様々な人たちと意見交換できた。
- ・事務局が非常に熱心であった。
- ・多分野にわたる人たちと作業ができた。

・自分自身のブラッシュアップができた。

- ・いろいろな意見が聞けたこと。
- ・区職員の苦勞が分かった。
- ・区政が勉強できた。
- ・地域の人と知り合えた。
- ・コミュニティに関心が持てた。
- ・中間報告会の開催
- ・グループで真剣に話し合えた
- ・改めて多文化共生、自治について考えたこと。

・いろいろな立場、考え方の人の意見が聞けたこと。

- ・このような会議の運営について考える機会がもてたこと。
- ・いろいろな人と知り合いになりました。

・自分の得意とする問題についても別の角度から考える人がいることを知りました。

- ・多くの意見をまとめる力が付きました。
- ・班の皆さんが熱心に参加されていた。
- ・多くの新しい出会いがあったこと。
- ・区内の問題点が見えやすくなったこと。
- ・地域ごとの違いが分かってきたこと。
- ・区に対して愛着心を持てた
- ・いろいろな考えを持った人と出会えた。
- ・区と区民の距離が縮まった。
- ・視野が広がった。
- ・行動範囲も広がった。
- ・職員の方との交流。
- ・区政の一端を知った
- ・様々な問題や意見を聞いた。
- ・多くの人との交流。
- ・とりかくあきらめず目標へ向かって何とか纏め上げた。
- ・他の地域のことが分かったこと
- ・区政への理解が深まったこと。
- ・正面きってものを考える姿勢が良かった。
- ・熱心な人々が多くいることが分かったこと。

・悪かった出来事を3つあげて下さい。

(

・他の分科会の動向が不明

- ・会議の主題に対する配付資料の事前指示を。
- ・討議もまとめも10年先の将来像が見えない。現実討論の観念的な考えが多い。

)

- ・特にない。多少負担になったが、運営委員、起草委員に比べれば負担ともいえない。
- ・検討のための行政資料が少ない。
- ・議論が不十分。
- ・1年では時間が足りない。
- ・外国人や新入住民との共存から共栄への道程を示してもらいたい。
- ・議論するテーマを全員でまとめあげるには多すぎて時間が足りなかった。
- ・とりまとめを代表者に委ねたこと。ここで参画が切れた。
- ・若い人の参加が少ない。
- ・分科会ごとの進め方の違い。
- ・組み立て(後半の時間不足)
- ・全体をまとめる世話人会の発足が遅かった。
- ・分科会の柱立てと提言のまとめが食い違い、十分に各分科会の意見反映がなされなかった。
- ・分科会の人数にもよるが、会場が狭いときがあった。
- ・なし
- ・話し合う時間が少なかった。
- ・少しずつ参加者が少なくなった。
- ・起草委員は時間がある人がするようにして欲しい(一方に負担がかかるので責任も感じる)
- ・偏った意見が多かった。
- ・会議の進め方、問題点の発見方法が未熟。
- ・自分の行事とバッティングして欠席したこと。
- ・開催日が土曜日(月～金の夜を希望)
- ・特になし。
- ・十分各委員のすり合わせができなかった。
- ・委員数が次第に減った。
- ・組織が重層的になったきた。
- ・学識委員に偏りがあったように思われる。
- ・若い人が少なかった。
- ・世話人会、編集部会の指導性を感じなかった。
- ・検討期間が短かった。
- ・討議に人数が多すぎ、課題の深い切込みが出来なかった。
- ・部屋に入るまでの通路が分かりにくい。
- ・第1回発表時の準備
- ・なかなか出席できなかったこと。
- ・区民委員自身が勉強不足で、思い込みによる発言が多かったこと。
- ・自分の意見を提言に載せるという主張がみられたこと。
- ・立ち上がり仕事の忙しい時期と重なった。
- ・一度まとめ役をはなれると、後は任せるという気持ちになる。
- ・5つのテーマの割り振りはこれでよかったのか？
- ・会議の進行がスムーズにいかないことがあった。
- ・傍聴者が少なかったこと。
- ・区議会議員の動きが分からなかったこと。
- ・一般区民の関心が低い。
- ・特に無い
- ・特にありません。
- ・議論が時間切れ
- ・区民会議の目的は何か？
- ・他の分科会との意思交流が不十分
- ・第6は理念中心のためか前半不毛な時間を費やしたとの印象。少数意見や欠席者へのフォローまで行き届かなかった。
- ・場所の不便なとき。始まる時間帯。
- ・スタート時の運営がまずく、去っていった若い人が多くいたこと。
- ・仕切り屋が出てきたこと
- ・同じ話を繰り返す人がいたこと。それを無視する人がいたこと。

・今後の区民会議をどの様にお考えですか。

( )

・続行には異論ない。

・区民会議的なものを続けたい。

・5年10年での定期的な開催を望む(見直し、修正など)

・提言のあと区政への反映を検証し、ともに考える機関への進展を。

・継続し、どう区政に反映されたかを見ていくべき。

・実行プランの作成に繋がっていくと良いと思います。

・新しい話し合いの場として勉強になったし、提言が区政に反映されることが明確に見える形になったら、この会議の意義を感じて、次の区との協働に助力を惜しまない。ただし徒勞に終われば何もしたくない。

・提言した内容がどうなるか、見守っていきたいです。

・区民の協働意識を高め、今後の地域コミュニティの担い手づくりになった。

・区民会議が提出した提言書がどのように扱われるか定かではないが、区長側がこの提言は受けるがこれは受け入れないみたいな扱いをするなら、きっと区民委員から不平不満の声があがるのは必至。これを受け区民会議がどのように道筋を辿れるかが決定付けられるのではないだろうか。

・区政への関心度を高めるために広く参加者を集めて、現参加者と入れ替えなどの方策が必要と思われる。

・区政の政策評価会議に発展するのが望ましい。

・今回のメンバーを含め、区政の進捗により区民会議を開催し、提言の実施状況を討議し、次の施策へつなぐ。

・間口が広いことも大切だが、提言をまとめるということの意味。その作業過程について共通理解が得られるよう初期の段階で学識委員のリードが必要ではないか。

・一般公募の人の意見をまとめるのは、とにかく大変である。今のボリュームで続けていった場合には会議の目的、役割をもう一度考えていく必要があると感じます。区民会議にチャレンジしたことは評価できるが、合わない意見をまとめていくという矛盾点もあり、会議からはなれる人も多いと思います。

・何らかの形で政策提言や交流の場として、このような機会があったらよいと思います。

・地区協議会へとスムーズに移っていくことが出来るか心配。自治制度を整備する。身近な課題解決に繋がること。

・課題が大きく、多岐にわたるもので、もっと時間をかけるべきと思う。また、行く末を見守る制度が必要だと思います。

・提言してきたことの確認。推進組織として形を変えて存続することが望ましいと思います。

・なんらかの形で続けないとこの1年が無駄になる。特に第6分科会は重要なソフト集団なので。

・法令に基づく正式な審議会と同等な権限を持つ会議体。意思決定機関

・名称は変えても何らかの形で継続させて末端からの声を反映できる仕組みをつくる。

・あなたにとって、区民会議第6分科会は100点満点で何点ですか？

去年のスタート時 点  
現在 点

有効回答29名中	点数上昇	22
	点数下降	6
	点数維持	1

スタート	0	60	15	65	50
現時点	90	80	55	80	75
スタート	50	80	30	60	60
現時点	70	40	70	90	85
スタート	50	0	80	60	80
現時点	90	60	60	70	60
スタート	60	70	65	100	50
現時点	70	70	80	50	75
スタート	50	55	90	50	50
現時点	80	65	75	100	85
スタート	60	70	90	50	
現時点	85	80	50	70	

区や事務局にひとこと(要望や苦言)あれば・・・お書きください。

・担当された荒井係員の苦労には感謝。またその他の係員にもご苦労をかけました。区の全職員がこのように区民に接してくれるとうれしい。区長自身の誠実さが皆に伝わるよう願います。運営委員の方々にも、まとめ役もご苦労さまでした。

・ご苦労様でした。

・今回の第6分科会の提言に向けての考え方 区民が運営主体となって 全員の意見を集約する、という取り組みは正しかったと思いますが、現実には難しい面が多くあり、大成功とはいえなかったと思います。高野リーダーを始めとして、事務局、学識の皆さんも大変ご苦労されたと思いますが、達成感としては今ひとつであったと感じます。毎回の話し合いの進め方にも反省点があると思いますが、やはり5つのテーマを話し合って全員の意見を集約するには時間が短すぎたというのが一番の問題であったと思います。しかし、充実した話し合いの時間が多くもてたことも事実です。今回の実験？を土台にして新しい形の区民会議の取り組みを期待します。

・大変よくやっていた。いた。

・ご苦労様でした。区民との「協働」の推進を今後とも皆でお互いにめざしましょう。

・細かな事務連絡等含めてお世話になりました。住民の自治へ関心が高まり、区の自治が確立できて職員も誇りを持って仕事ができるようになればいいと思います。

・議事録や事務的な諸事を良くこなされました。ご苦労様でした。会議の中で話された運営上の問題は今後の区政に活かされるようよろしくお願いします。

・事務局に方はとても気配りをして時間の配分、人々への気遣いなどお疲れ様でした。こころの行き違いがあるといういろいろ大変ですね。区との協働も人と人のスムーズなコミュニケーションのあり様が一番大切ですね。

・区民の啓発するに有効な会議を実施されたことに敬意を表します。また荒井担当者を始め休日を押し手伝ってくれた職員各位のご尽力にお礼と敬意を表します。

・長い間本当にお疲れ様でした。区民委員はガンガン意見を言えばいいだけですが、それを支える事務局の皆さんのご心労は大変だったように思います。今回の提言書に盛込まれる中身の基本的な学習をわずか1、2時間でやって意見をまとめるのではあまりに短絡的であり逆に怖さがあります。いくら区民の意見とはいえ、モノの本質を知らず浅学の知識の羅列では・・・どのような提言になるのでしょうか？ごみの有料化や受益者負担適正化、指定管理者制度の拡充などなっていないといいのですが・・・

・区職員特に管理職の意見が見えず、本当の協働をする意識や意欲が区側にあるのか大いに疑問を感じた。事務局の熱意とその働きには大変感銘を受けた。

・事務局の皆さんご苦労さまでした。

・委員への連絡、議事録作成など膨大な事務量だったと思います。ご苦労さまでした。

・事務局は良くやっていると思います。

・お疲れ様でした。市民参加の実験でした。まだ最終評価は出来ませんが、行政と市民協働の成果となったのではないのでしょうか。今後、この提言がどのように活かされていくのが興味深いです。

・職員の意識改革。末端まで(地域センター、出張所)届くよう。既存団体にオンブしたままでは区民会議以前と同じになりそう。

・課題に対して期間が少なすぎる。2年間は必要と思います。

・日頃運営に多大なご尽力を受け賜り、感謝でいっぱいでございます。本当にありがとうございます。

・区民会議を続けていくことこそ目的が達せられる。何らかの形で続けることを望みます。積み重ねた知的、人的資産を生かして欲しい。事務局の活動にはその事務処理、細かい心遣い、本当にお世話

・概してよくやって頂いたと思う。当初は仕切りが目立ちましたが、後半はじっと抑えてメンバーの自主運営に任せていただいたのでは。